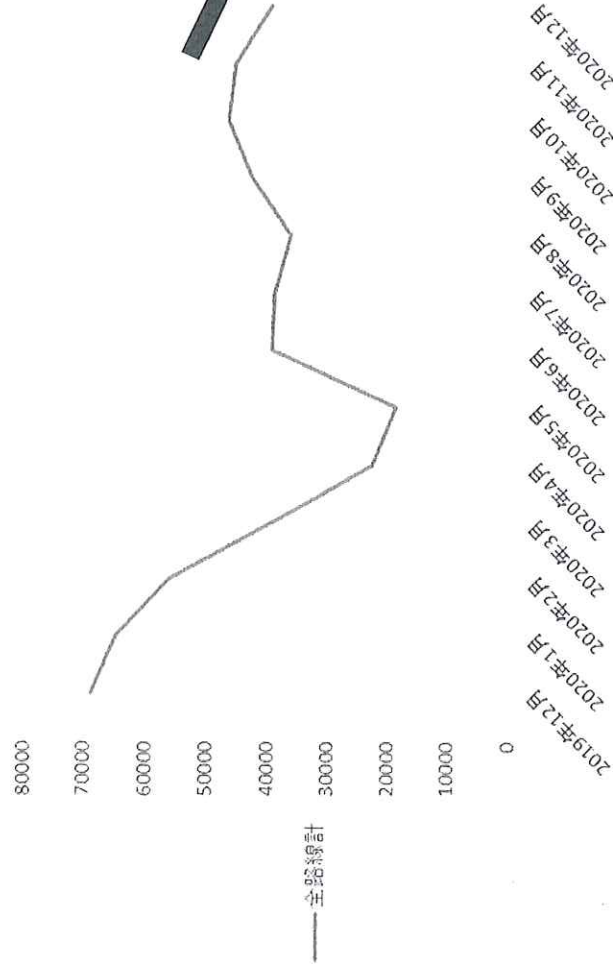


新型コロナウイルス影響について今後の懸念事項

2021年1月7日
富士急モビリティ株式会社

路線バス(乗合)の利用客推移

利用客推移(全路線計)



緊急事態宣言発出および新型コロナウイルス影響の長期化による公共交通機関利用の更なる減少を予測

<万が一長期化した場合の課題>

1. 経営の更なる悪化に伴う経費のさらなる緊縮
一時的な運休による更なる減便、運行区間短縮、雇用調整助成金特例延長を見込んだ乗務員休業による減員、車両の売却 等
2. 事業継続性を確保するための取組検討
窓口や営業所の営業日・時間短縮による接触機会の低減、グループ間での要員連携 等